



vol.24
2013
冬号



診療科
見学note

眼科部

特集

あなたの胃腸は大丈夫？

“内視鏡検査の機能はめざましく進歩しています”

MATSUSHITA
REPORT

乳がん看護認定看護師

News

乳房再建(乳房形成)外来

News Spot

がん患者カウンセリング

松下記念病院

ボランティア活動

眼を大切にして、生涯みえる喜びを！

スタッフ紹介



西村

岡見

浜野

部長

おかみ とよかず
岡見 豊一

日本眼科学会(専門医)

日本小児眼科学会

日本弱視斜視学会

日本緑内障学会

Association for Research
in Vision Ophthalmology

副部長

にしむら かおる
西村かおる

日本眼科学会(専門医)

日本眼循環学会

日本眼手術学会

レジデント

はまの かずよ
浜野 和代

日本眼科学会

人は外界からの情報の約80%が眼から入ってくるといわれています。視力が悪くなると、日常生活に直接影響をおぼします。我々は患者さまが生涯最良の視機能を保つお手伝いができるように努力しています。

当院では入院患者さまの9割以上が白内障手術目的です。白内障は60歳を超えると大半の方におこつてくる身近な病気です。ここでは白内障について解説ていきましょう。

当科で診療している主な疾患

■ 白内障の種類と原因

白内障は眼の中にあるレンズ(水晶体)が濁つてくる病気です。赤ちゃんの頃におこる先天性白内障、ぶどう膜炎など他の眼の病気からおこる併発白内障、外傷でおこる外傷性白内障などがありますが、ほとんどが加齢によっておこる白内障です。

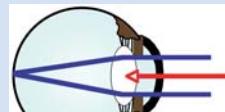
■ 白内障の症状

かすんで見えにくくなるのが主な症状です。初期には視力はそう悪くないのに、逆光のときに特に見えにくい(グレア障害)、近視が急に進む(核性近視)、物が2、3重に重なって見える(不正乱視)などの症状で気づかれることもあります。

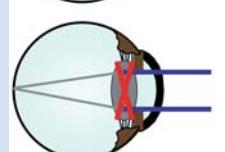
■ 治療方法

初期は点眼治療を行いますが、白内障の進行をおさえることが目的です。進行して仕事、趣味、日常生活に支障をきたすようになれば手術を考慮します。また、白内障の進行することによって悪化する疾患がある時は、医師から手術をお勧めすることもあります。ひどく進行すると見えなくなるだけでなく手術が困難になりますし、緑内障、ぶどう膜炎など他の病気を起こすことがありますから、注意が必要です。

白内障



水晶体(眼の中で焦点を合わせるレンズの働きをします)。



水晶体が白内障で濁った状態。ここで光がさえぎられるため、眼の中に見るものが入っていかず、視力が悪くなります。

主な治療成績(2012年)

術名	件数
水晶体再建術(白内障手術)	711
緑内障手術	5
斜視手術	16
網膜硝子体手術	24
前眼部の手術他	32

手術はどうするの？

水晶体囊(水晶体を包む外側の膜)を残して、超音波で水晶体の固い部分(核)を破碎吸引します(超音波乳化吸引術)。残しておいた水晶体囊^{のう}に眼内レンズ(人工水晶体)を挿入します。手術の結果はおおむね良好で、合併症がなければ視力の改善が期待できます。

■ 眼内レンズ

手術の時に水晶体をとりのぞいた際、眼内に挿入するレンズです。度数は眼鏡のように見え具合を確かめて合わせることができないので、眼の大きさ(眼軸長)、角膜の形状(角膜屈折率)などの検査データから計算して決定します。当院では光学的に測定できる非接触式眼軸長測定装置を導入し、高い精度でレンズ度数を予測するように努力しています。

■ 眼内レンズの種類

当科で主に使用しているのは小さな切開創から折り畳んで挿入できる軟質アクリル性の眼内レンズです。最近は乱視矯正用や遠近両用の多焦点眼内レンズもあります。多焦点眼内レンズはすべての方に適している訳ではなく、当院では取り扱っていません。

白内障の手術後

通常の日常生活に制限はありませんが、眼球を打撲・圧迫しない、傷口が不潔にならないように気をつける必要があります。特にプールは1ヶ月以上控えてください。目薬は指示通りに行ってください。多くの方は最良の視力を得るために距離に応じた眼鏡が必要です。

■ 高齢になって視力が悪くなるのは 白内障だけですか？

白内障以外にも緑内障、加齢黄斑変性症、眼底出血などの多くの病気が視力低下の原因になります。当科では光干渉断層計で、緑内障や黄斑疾患の精密検査を行っています。眼の定期検診を受けていただくとともに、見えにくいときには放置せず眼科を受診することが大切です。そのためにはいつでも相談できるかかりつけの眼科をお持ちになることが大切です。

眼科の手術



顕微鏡下で行う精密な手術です。

眼内レンズ



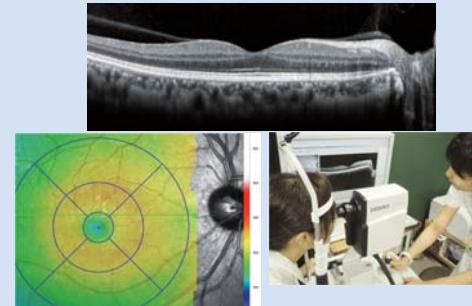
直径6mmの眼内レンズを小さな傷口から挿入できるようにインジェクター(筒のようなもの)の中でレンズを丸めて挿入します。

IOLマスター



非接触式眼軸長測定装置で正確に眼内レンズ度数を予測します。

光干渉断層計(OCT)



診断が難しかった黄斑変性症、黄斑円孔、網膜上膜形成症などの病状が手にとるようにわかります。

当科では白内障だけでなく、中高年の高血圧、糖尿病による眼底出血や緑内障、小児の弱視斜視など幅広い疾患の診療を行っています。みなさまの“見える”喜びを大切にしていきたいと思っています。

● 内視鏡はつらい検査だと思っていませんか?

胃の調子が悪かったり、健診で異常を指摘されたり、精密検査が必要とわかっていても『内視鏡検査は苦しいからチョット』とためらわれていませんか？

松下記念病院では、できる限り楽に内視鏡検査を受けていただけるようにしています。

●鎮静剤を使った内視鏡…『鎮静剤でウトウト睡っている間にカメラが終わった！』

●経鼻内視鏡…『鼻からカメラを入れて、ゲーとならずに会話しながら検査ができた！』

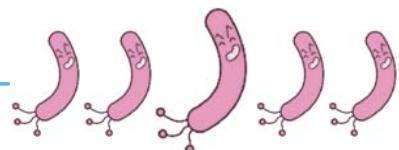
など個人差はありますが、楽に内視鏡検査を受けていただいている。

主治医あるいはかかりつけの医師と相談して内視鏡検査に挑戦してください。



内視鏡検査の風景

ピロリ菌くん…



● 内視鏡検査でわざること、できること

● ピロリ菌の検査・除菌ができます

ピロリ菌の正式名称は、ヘリコバクター・ピロリといって胃の中で生息する細菌です。

子供の時に口から感染し、成人以降は慢性胃炎の原因となります。慢性胃炎の状態は胃潰瘍・十二指腸潰瘍を起こしやすくなり、胃粘膜が衰えるにつれ、胃癌が発生するリスクが高くなります。日本人は高齢者を中心に、3000万人以上が感染していると言われています。

ピロリ菌は、抗生素などを1週間飲むことで除菌でき、潰瘍や胃癌の予防につながります。これまで胃・十二指腸潰瘍など限られた患者さまにしか除菌治療はできませんでしたが、2013年2月から保険適応が緩和されました。内視鏡検査を受け、ピロリ菌による胃炎と診断した場合に、潰瘍が無くても除菌治療ができるようになりました。

一度除菌できれば、再感染はまれとされています。胃の調子が悪い、健診で異常を指摘された方など、ぜひ内視鏡検査を受けピロリ菌を調べてみましょう。

また松下記念病院では、通常の保険診療内で除菌できなかった患者さまに対して、「ピロリ菌外来」(水曜日午後、自費診療)の治療もありますのでご相談ください。

● 早期に胃がんを発見すると内視鏡で切除できます

1枚目の（左の）写真のどこに胃がんがあるかお分かりでしょうか。2枚目は（右の写真は）、インジゴカルミンという色素をかけて見やすくしていますが、中央の赤い部分の周りの白っぽい部分までがんで、大きさは8mmです。このように発見された早期の胃がんは、内視鏡でがんの部分だけを切除できますが、進行胃がんになってしまふと、胃の半分以上を切除する手術が必要になります。



内視鏡による胃の内部(1枚目)

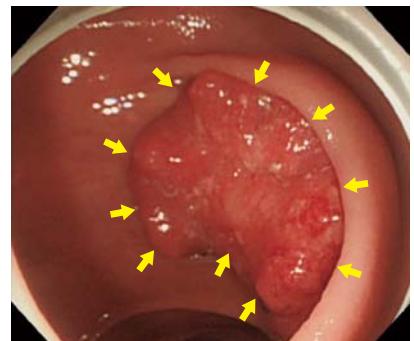


(2枚目)

● 血便を見て、ただの痔だと思っていたら、実は大腸がんだった…

血便は、病気のサインとして現れる症状の一つであり、その原因を調べることが大切です。大腸がんの症状の一つに血便があります。初期では腹痛などの自覚症状がほとんどないため、放置しておくと進行して腸閉塞を起こしたり、他の臓器へ転移して(拡がって)、最悪の場合は手術もできず手遅れになってしまいます。特に便秘の方は要注意です。大腸がんの発症率が高いため検査を受けることが大切です。早期の場合は内視鏡治療も可能です。大腸の内視鏡も鎮静剤を使用して楽に受けることができます。

血便が見られた場合にはすぐに内視鏡検査を受けるようにしましょう。



● カプセル型の内視鏡をご存知ですか？



大腸用の新しいカプセル内視鏡



小腸用
カプセル
内視鏡

原因不明の腹痛、血便、貧血…。

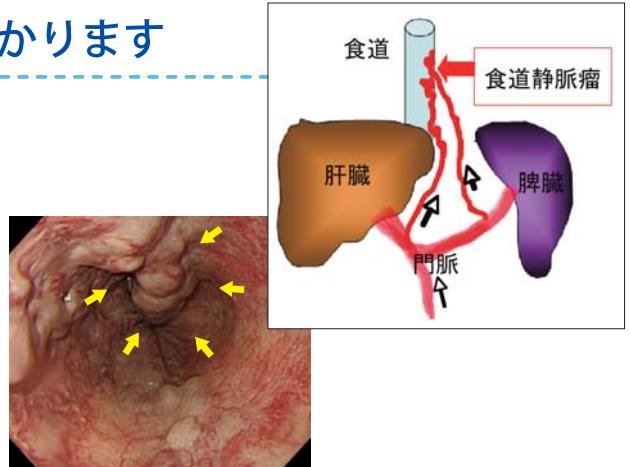
ひょっとしたら小腸の病気かもしれません。

松下記念病院では、小腸の検査としてカプセル内視鏡検査を行っています。直径11mm、長さ26mmのカプセルを飲むだけで小腸の中が観察できます。検査は外来で朝カプセルを飲み、8時間後の夕方には終了します。その間は自由行動です。健康保険の適応となっていますので検査費用は3割負担で約29000円です。また2013年7月には大腸検査用のカプセル内視鏡も薬事承認されました。もうすぐ松下記念病院でも検査可能となります。主治医あるいはかかりつけの医師にご相談ください。

● 肝臓病に合併する消化管の病気もわかります

慢性肝疾患で内視鏡検査がとても大切なのはご存知ですか？肝病変が進むと肝臓は硬くなり肝臓へ入る門脈という血管の血流が悪くなつて肝臓外へ逆流していきます（門脈圧亢進症）。そうしてできるのが食道胃静脈瘤です。特に食道静脈瘤の頻度は高く、瘤（こぶ）が破れると生命にかかる大出血（吐血）となります。

このような静脈瘤の早期診断と治療に内視鏡検査は大きな威力を發揮し、多くの方の命を救う手技として活躍しています。



内視鏡治療は内視鏡器具と技術の進歩により、従来内視鏡では治療が難しかった病気も治せるようになってきています。当院では経験豊富な医師により、様々な疾患治療に取組んでいます。
ぜひ一度ご相談ください。



乳がん看護認定看護師

認定看護師とは特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識があると認められた看護師のことを言います

●役割

- ①専門分野における**高度な看護実践**
- ②患者さまやご家族および、看護師に対する**指導**
- ③看護職・他職種からの**相談**に応じる

2013年現在、全国で213名、大阪では15名の乳がん看護分野の認定看護師が活躍しています。



ほおかべ
波々伯部看護師

● 乳がん看護認定看護師とは

乳がんの患者さまやご家族に対して、治療に伴う身体的・心理的・社会的支援を行います。治療選択のサポートやボディーイメージが変わることなどに対する精神的ケアや、術後の生活指導やリンパ浮腫予防行動の指導、補整下着に関する支援などを行います。長期に渡る治療の中で、入院中・外来通院に関わらず乳がん治療を受けられる患者さまを全般的に支援します。

(患者さまの声)

Q : なぜ『乳がん』だけ認定看護師がいるの？

- A : ●「女性」のがん罹患率1位である
●治療経過が長い（5年以上）
●治療方法が多く、患者さまが選択する際に戸惑いが多い



乳腺外来の風景

● 活動

病棟や乳腺外来で、乳がん患者さまのケアを行っています。

現在行われている治療や今後の治療に関するご相談に応じています。医師からの説明内容を補足で説明し、患者さまに納得して治療していただけるよう支援しています。術後リンパ浮腫予防方法の指導や補整下着・ウィッグの説明をしたり、日常生活指導やアドバイスも行っています。

乳がんの患者さま同士の交流を目的に開催している「乳がん患者会」の運営を行っています。年間4回程度開催しています。

「MPS～Matsushita Partner Ship～まっぴ～ズ」へと会の名称も変更となりました。新しい名称を募り、参加者のみなさんと一緒に決定しました。



乳がん患者会作成のアロマキャンドル



ピンクリボンは乳がん啓発運動のシンボルであり、乳がんに対する理解と支援のシンボルです。

● 私の認定看護師として大切にしていること

患者さまやご家族と部分的な関わりではなく、継続的に関わりたいと思っています。患者さまの思いを大切にし、患者さまが納得して治療が受けられるような説明やケアを提供したいと思っています。

乳がん術後の乳房再建(乳房形成)外来

乳

がん手術は、がんを取りきることが第一ですが、その次に重要なことは、手術後の乳房の形をできる限り手術前の形にもどすことです。

2013年11月からは、インプラント（人工乳房）の手術が一部保険適応になりました。

実際の乳房再建術は、手術時期として、乳がんの手術と同時に行う場合や手術後数年経ってから行う場合があります。また、再建術の内容も体の一部の皮膚、脂肪や筋肉を使う場合やインプラントを使う場合があります。

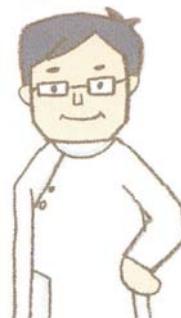
乳房再建外来では、乳がん手術後の再発がない患者さまを対象に、ご希望に沿う手術方法を選択し、積極的に乳房再建に取り組んでいきます。

当院では2010年から乳がん術後の乳房再建術を日本での第一人者である大阪大学乳房再生医学寄付講座教授の矢野健二先生にご指導いただいておりました。11月15日(金)からは矢野先生による「乳房再建外来」が毎月第3金曜日午後に開かれることになりました。

乳房再建に年齢制限はありません。 詳細は外科・乳腺外来にお問い合わせください。

乳房再建外来 每月第3金曜日 午後

詳しくは外科・乳腺外来にお問い合わせください。



外科部・乳腺内分泌外科 山口 正秀

News Spot ニューススポット

がん患者カウンセリングの体制を整えました。

～がんと診断されて治療方法の選択や治療の経過の中で気になること(疑問)や不安はありませんか?～

がんの診断、治療についてなど重大な告知を受けて、頭の中が真っ白になり不安や心配事でいっぱいになるのは誰しも当たり前のことです。

松下記念病院では、プライバシーに配慮した環境で、がん医療に精通した医師と専任の看護師が病気や治療について理解を深め患者さまやご家族が納得のいく治療の選択ができるようにサポート体制を整えました。

「がん患者カウンセリング」とは、がん患者さまに対してがんの診断及び治療方針を周囲の環境等に十分に配慮して、丁寧に説明しご相談に応じることです。

ぜひ、このカウンセリングを活用していただき、身体の苦痛を取り除くだけでなく精神的にも安心して治療や緩和ケアをうけていただきたいと思っています。

まずは、乳腺外来の(毎週火曜日午後)にて、この取り組みを開始させていただきます。

また、必要に応じて他の診療科でも対応させていただきます。お声かけください。

お
問
合
せ
先

医療連携センター・がん相談支援室

月~金 8:30~16:45

土 8:30~12:00 (第1.3.5土曜日)

電話 **06-6992-1231** (代)



がん看護専門看護師 志方 優子

松下記念病院ボランティア活動



ケアリングクラウン トンちゃん一座がやってきた！

ピチピチ、チャプチャブ、
ラン・ラン・ラン♪

心癒される風船アートの数々、暖かい人と人の
触れ合いが病棟に笑顔が溢れ、院内全体が暖かい空気に
包まれた一日となりました。患者さまの笑顔がまぶしく、
職員も笑顔になりました。



スタッフとみんなでハイポーズ

初めて皿回しに挑戦。
隠れたパワー全開！
自分でも気が付かない力が
湧いてきました。



ハーモニカの伴奏で「雨降り」
大きな声で歌えました。



皆様との出会いを忘れません、
楽しい一時を過ごせ幸せでした。

By : トンちゃん



ボランティア活動に興味のある方は
下記にお問合せ下さい。

お問い合わせ先

ホームページまたは下記へ問い合わせ下さい。
松下記念病院ボランティア担当者 山口
Tel. 06-6992-1231 (代表)

発行

お問い合わせ・ご意見等ございましたら、下記までご連絡ください。
松下記念病院 広報委員会 〒570-8540 大阪府守口市外島町5番55号
Tel.06-6992-1231 (代表) Fax.06-6992-5808
<http://www.phio.panasonic.co.jp/kinen/htm>